

広 報

こうさ

甲佐

【表紙】 令和2年成人式

未来へ羽ばたく新成人たちの誓い

CONTENTS

- 02・特集 令和2年成人式
- 08・こうさの話題 高崎健太郎さん（元横浜 DeNA）が寄附
- 10・町からのお知らせ プレミアム付商品券の購入はお済みですか
- 14・あゆみだより 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を実施しています
- 24・Kosa Style 甲佐町地域おこし協力隊・岡本久子さん（上豊内区）

No.607
February 2020

2

祝 成人



新成人の今を祝う

令和2年甲佐町成人式

家族に支えられた20年



向山 椋太さん
〔西寒野区〕

本日は私たちのためにこのような盛大な式典を催して頂き、誠にありがとうございます。

この20年間、家族の支えがあり、無事成人式を迎えることができました。私が高校生 のときには、仕事で忙しい のにも関わらず学校までの送迎 や部活の応援などをしてくれ てありがとうございました。

家に帰るといつもおいしいご飯が作ってあり、とても感謝 しています。これからも迷惑 をかけることもあると思うけど親孝行できるように頑張ります。

最後にこれまで私たちを見守ってくださった皆様に心よりお礼申し上げます。

人の役に立つ大人に



福島 楓さん
〔下豊内区〕

本日私たちが新成人として

未来を拓く新成人たちの 大人への門出

1月12日（日）町生涯学習センターで、令和2年甲佐町成人式が開催されました。

今年の新成人は、平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれが対象で、町内の対象者は104人。式典には、71人が出席しました。

式典では、各地区の新成人代表が新成人全員の氏名を紹介した後、奥名克美町長が「近い将来、皆様の中からこの甲佐町を若い力で引っ張っていく青年が誕生することを心から期待します」と式辞。蔵田勇治町教育長が「自分の仕事や役割に地道に失敗を恐れず、しっかりと取り組んで行ってほしいです」と励ましのこたばを述べ、宮川安明町議会議長と甲佐中学校生徒代表の北こころさん（2年・和田内区）が祝辞を述べました。

新成人への記念品が緒方翔さん（仁田子区）に贈呈され、井芹陽菜さん（東寒野区）が「交通安全宣言」を宣言。最後に、澤田海人さん（有安区）が「1人1人が甲佐町代表という気持ちで、人に感謝することを忘れず、皆に感謝されるような社会人を目指します」と「誓いの言葉」を述べました。



▶ 記念品の目録を受け取る緒方さん



▶ 交通安全宣言を宣言する井芹さん



の第一歩を踏み出すにあたり、このような盛大な式典を開催してくださりありがとうございます。

この20年間で多くの人と出会い、たくさんさんの経験をすることが出来ました。現在、私は理学療法士になるために専門学校に通っており、皆様にお世話になった分、人の役に立てる立派な大人になれるよう頑張りたいと思っています。

また、私をここまで育ててくれた家族に早く恩返しができるように、これからも夢に向かって勉強に励みたいと思います。

どうかこれからも温かい目で皆様からのご指導よろしくお願ひ致します。

町・県民税、国民健康保険税の申告相談は 2月17日(月)～3月16日(月)です

■忘れずに申告しましょう

令和2年1月1日現在で本町に住んでいる人は、平成31年1月1日～令和元年12月31日の収入について申告が必要です。

熊本地震で被害を受けられた方は、2月12日(水)から3月16日(月)まで熊本城ホール(熊本市中央区)で申告書事前作成会が行われますので、早めにご利用ください。

■申告相談での注意事項

株や土地の譲渡、住宅借入金等特別控除、医療費控除の申告をする人は、事前に町税務課または税務署にお問い合わせの上、必要書類を準備してください。

- ・ 準備するもの
- ・ 申請者の本人確認書類
- ・ 同世帯外の方の申告を代理で
- ・ 給与収入や年金収入がある場合は、源泉徴収票・支払調書
- ・ 事業(営業・農業・不動産)所得がある場合は、収支内訳書や経費の領収書
- ・ 申告者本人の印かん
- ・ 申告者本人および扶養控除対象者の「マイナンバーカード」または「個人番号通知カード」
- ・ 証明書や領収書
- ・ 所得税の振替納税や還付を受ける場合は、本人名義の通帳と、その通帳の登録印
- ・ 税務署から送付された確定申告書など

- ・ 生命保険料控除などを受ける場合は、控除証明書
- ・ 障害者控除を受ける場合は、障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、障害者控除対象者認定書など
- ・ 医療費控除を受ける場合は、医療費などの領収書と集計を記入した明細書
- ・ 寄附金控除を受ける場合は、証明書や領収書
- ・ 控除対象者認定書など
- ・ 医療費などの領収書と集計を記入した明細書

■申告相談の日程など

▼申告期間・受付時間

2月17日(月)～3月16日(月) 午前9時～午前11時、午後1時～午後4時

▼会場

町生涯学習センター・研修室

■税務署開設の申告相談会

今回の税務署開設の申告相談会場は次のとおりです。

▼会場

熊本城ホール(熊本市中央区桜町3・40)

▼申告相談期間

2月17日(月)～3月16日(月)

※土・日曜日および祝日は除きます

※2月24日(月)、3月1日(日)に限り、休日も開設されます。

受付時間

午前9時～午後4時

お問い合わせ先

町税務課

096・234・1112

熊本東税務署

096・369・5566

■町・県民税、国保税の申告相談の日程一覧

日程	行政区名	
	午前	午後
2月	17 月	上早川一区・二区・三区・四区・五区
	18 火	浅井 下横田
	19 水	中横田 吉田
	20 木	芝原
	21 金	辺場・古閑・八丁・山出 糸田
	24 月	熊本城ホールで休日申告相談実施
	25 火	早川 中早川・北早川
	26 水	北原・田原 府領
	27 木	上田口 下田口・和田内
28 金	津志田	
3月	1 日	熊本城ホールで休日申告相談実施
	2 月	南三箇・中山 麻生原・世持
	3 火	船津
	4 水	広瀬・谷内・本坂谷・堂ノ原・西原・小鹿・井戸江・安平・上場
	5 木	大町・横田・有安
	6 金	緑町 岩下一区・二区
	9 月	仁田子
	10 火	下豊内 上豊内
	11 水	西寒野 東寒野
	12 木	竜野・乙女・白旗地区で上記の日に来れない人
13 金	宮内・甲佐地区で上記の日に来れない人	
16 月	予備日	

※2月17日(月)～21日(金)、25日(火)～28日(金)、3月2日(月)～6日(金)は、税理士も相談に応じます。株や土地の売買、住宅借入金等特別控除や消費税の申告についてご相談がある人は、ぜひご利用ください(税理士の受け付けは午後3時まで)。



◀町の申告相談などの手続きの待ち時間にぜひご利用ください。

マイナンバーカード交付・申請をサポート

平日の来庁が難しい方を対象に臨時の休日・夜間窓口を開設します

- マイナンバー(個人番号)とは、日本に住民票を有するすべての方(外国人も含む)が持つ12桁の番号で、社会保障や税などの分野で活用されています。
- マイナンバーカードは、顔写真が掲載される公的証明書であり、本人確認の際の身分証明書としても活用できます。また、2021年3月からは健康保険証としての利用も順次開始される予定です。
- 町では、マイナンバーカードの普及促進のため、平日の日中に受け取りや申請が難しい方を対象に、臨時の休日・夜間窓口を開設します。職員が無料で顔写真を撮影する申請サポートも行います。事前にご予約の上、ぜひご利用ください。
- 休日窓口**
 ▼開設日
 2月9日(日) 午前9時～午後1時
- 夜間窓口**
 ▼開設日
 2月18日(火)、27日(木)
- 午後7時まで
 ▼受け取りに必要な書類
 ● 本人確認書類
 運転免許証(暗証番号も含む)、旅券、身体障がい者手帳、在留カードなど顔写真付きの物いずれか1つ
 (被保険者証、介護保険証、年金手帳、年金証書、学生証、医療受給者証など顔写真なしの場合、いずれか2つ必要です。)
- ※運転免許証の暗証番号が分からない場合は、被保険者証などもご準備ください。
- 個人番号カード交付・電子証明書発行通知書兼照会書(はがき)
- 印かん(シャチハタ不可)
 ※通知カードや住基カードをお持ちの方は、ご準備ください。
- ※マイナンバーカード発行の際に、暗証番号の設定が必要です。
- ▼ご予約・お問い合わせ先
 町住民生活課
 ☎096・2334・1113
 (内線101)

3月15日(日) 緑川スポーツフェスタ in こうさ2020 クイズウォーク・グラウンドゴルフの参加者募集!!

3月15日(日)熊本甲佐総合運動公園で、「緑川スポーツフェスタ in こうさ2020」を開催します。

クイズに答えながら町内の名所を巡る「こうさんもんクイズウォーク」や天然芝コースで競

う「グラウンド・ゴルフ」、ロアツ熊本によるサッカー教室を開催。会場内では、さまざまなステージイベントが催され、町内外のグルメが集まる「陽気マルシェ」や「スポーツ体験コーナー」も。是非ご参加ください。

クイズに答えながら甲佐の名所を巡る こうさんもんクイズウォーク

■コース

熊本甲佐総合運動公園を発着として、クイズに答えながら町内の名所を巡る7マイル(約11km)と4マイル(約6.4km)の2コース

■当日の受付・スタート時間

- ・受付 午前8時30分～午前9時15分
- ・7マイルコース(約11km) 午前9時45分
- ・4マイルコース(約6.4km) 午前10時

■参加料

中学生以上1,000円、小学生以下無料(保護者同伴)

■定員

各コース先着200人

■参加申し込み方法

町公式ウェブサイトの応募フォームへ必要事項を入力するか、町社会教育課窓口で配布する申込書に必要事項を記入し、3月4日(水)までに提出してください。

申込書は、町公式ウェブサイトからダウンロード後、必要事項を記入し、メール・ファックス・郵送していただいても構いません。

天然芝の3コースでスコアを競う グラウンド・ゴルフ

■参加資格

中学生以上なら誰でも参加できます

■当日の受付・競技開始時間

- ・受付 午前9時00分～午前9時45分
- ・競技開始 午前10時

■参加料

500円

■定員

先着150人

■参加申し込み方法

安津橋健康広場「グリーンパル甲佐」管理棟で申し込みを受け付けます。3月4日(水)までに申し込みください。

■「クイズウォーク」「グラウンド・ゴルフ」のお申し込み・お問い合わせ先

●町社会教育課社会体育係

☎096-234-2447(内線325)

☎096-234-2957

✉shakai02@kosa.kumammoto.jp

おいしい楽しいイベントが盛りだくさん

会場では、甲佐ブランド「こうさんもん」をはじめとした町内外の約40店舗のグルメが集まる「陽気マルシェ」や、セグウェイやエアボール、キックターゲットなどが楽しめる「スポーツ体験コーナー」を開催。ステージでは、仮面ライダーショーや英太郎ショー、プラスバンド演奏などが行われます。

また、クイズウォークやグラウンド・ゴルフ

に参加したり、「陽気マルシェ」で300円以上の買い物をしたりするともらえる抽選券で参加できる「お楽しみ大抽選会」では、豪華景品も用意しています。ぜひ、ご来場ください。



■スポーツ体験コーナーなどの問い合わせ先

●甲佐町観光協会(町地域振興課内) ☎096-234-1154(内線232)

●町公式ウェブサイト <https://www.town.kosa.lg.jp/>



◀本町を貫流する緑川と町指定文化財「鵜ノ瀬堰（ぜき）」（手前）

「緑川水運」が文化庁「歴史の道百選」に追加選定

「鵜ノ瀬堰（ぜき）」など町指定文化財が関連

■文化庁選定「歴史の道百選」に「緑川水運」が追加

古くから人や物、情報などの交流の舞台となってきた水路や道は、文化や歴史を理解する上で極めて重要な意味を持っています。「歴史の道百選」は、これらの歴史的・文化的に重要な由緒を持つ古道や交通関係遺跡を文化庁が選定し、その保存と活用を広く呼び掛けるものです。

平成8年に全国各地から選定された78件の歴史の道に今回新たに、「緑川水運」を含む36件が追加選定されました。なお、県内では「緑川水運」のほか、「豊後街道」「豊前街道」「薩摩・肥後街道」「菊池川水運」「日向往還」の5つが選定されています。

■緑川は物資輸送に利用された水の道

「緑川水運（山都町・美里町・甲佐町・熊本市・宇土市）」は、緑川上流の津留ヶ淵（山都町）から下流の熊本藩川尻

米蔵跡・大渡津（熊本市）までの緑川を利用した物資の輸送の歴史が伝わる点が認められ今回の選定となりました。

■本町に所在する関連文化財

本町にも「緑川水運」に関連する文化財が数多く所在しています。ここではその一部をご紹介します。

●「緑川上流通漕碑」

文化11（1814）年建立。

甲佐神社の境内に所在。緑川の水運が発達していなかったころの苦労などが刻まれています。町指定文化財。

●「鵜ノ瀬堰」

慶長13（1608）年、加藤清正によって築かれたとされる堰。「緑川絵図」には、その大きさが緑川左岸から「七拾間（約127・2㍎）」、「五拾間（約90・9㍎）」、「三拾間（約54・5㍎）」と表記されています。町指定文化財。

▼お問い合わせ先

町社会教育課

☎096・2334・2447
（内線322）



▼高崎健太郎さんからの寄附金を奥名町長に手渡す父の学さん（左）



町の発展や教育振興に

高崎健太郎さん（元横浜 DeNA）が寄附

1月9日（木）、本町出身の元プロ野球選手・高崎健太郎さん（八丁区出身・元横浜 DeNA ベイスターズ投手）が町へ寄附金を寄贈されました。

高崎さんは、平成19年に横浜ベイスターズに入団し、投手として11年間活躍。横浜 DeNA ベイスターズとなって最初の開幕投手を務めるなど、通算25勝を挙げ、平成29年に現役を引退されました。現在は、同球団の職員として活躍されています。

代理で訪問した父の学さん（八丁区）は、「町の発展や教育振興のため、図書室の書籍の充実などに使っていただけではありません」と奥名克美町長に目録を手渡しました。

高崎さんは、平成24年から毎年、チャリティコンプレックスの収益金を本町に寄附いただいております。町生涯学習センター・図書室には、高崎さんからの寄附本コーナーが設置されています。

国指定史跡化を目指す「陣ノ内城」

第19回『新甲佐町史』歴史研修会

令和元年12月22日（日）町生涯学習センターで、第19回『新甲佐町史』歴史研修会が開催されました。

同研修会は、本町の今と昔を考え成り立ちを追うことを目的に町教育委員会が主催。

今回は「戦国時代の甲佐と陣ノ内城跡」と題して、熊本大学永青文庫研究センター長で陣ノ内館跡調査専門委員の稲葉継陽さんが講演。55人が受講し、これまでの調査結果から「陣ノ内城」として国指定史跡への登録を目指す陣ノ内館跡について学びました。



▲戦国時代の陣ノ内城について説明する稲葉さん



◀白旗小児童からお米を受け取る児成さん（右）

手作りのお米とメッセージで励まし

白旗小児童が仮設住宅入居者などを訪問

令和元年12月19日（木）白旗仮設団地などで、白旗小学校（前川和宏校長 112人）の5年生が白旗仮設団地や白旗地区災害公営住宅などの入居者へお米を贈呈しました。

同小の災害復興プロジェクトの一環で、被災者を励まそうと毎年実施。上益城農業協同組合などの協力で児童たちが収穫したお米に、手書きの応援メッセージを添えて手渡しました。

お米を受け取った児成豊さん（府領区）は「おいしくいただきます」と笑顔で話しました。

1月27日現在、町内の16世帯が仮設住宅での生活を続けられています。

田上美悠選手(上早川二区)が選出

第37回熊日都市対抗女子駅伝

1月26日(日)第37回熊日都市対抗女子駅伝が開催されました。

熊本陸上競技協会などが主催する同大会は、県内の19郡市が出場。熊本市中央区のびぶれす熊日会館前を発着し同市東区戸島町を折り返す7区間28キロでレースが行われました。

4区に選出された田上美悠選手(上早川二区・開新高1年)は怪我の影響で出場を断念。「出場できず残念でしたが、来年も代表入りしてチームに貢献できるようがんばりたいです」と決意を話しました。



▲大会前日に嘉島町民会館で行われた上益城代表チームの結団式

2選手が全国と九州大会へ

山下選手(中横田区・サッカー)と作本選手(吉田区・ボクシング)



▲全国高校サッカー選手権大会に参加した山下選手(左)と全九州アンダージュニアボクシング選考会に出場した作本選手



▲税金について意見を発表する白旗小児童ら

白旗小6年生が税について考える

令和元年度租税教育

1月17日(金)白旗小学校(前川和宏校長112人)で、租税教室が行われ、同小6年生20人が税について学習しました。町や熊本県租税教育推進協議会(古閑陽一会長)などでは、次代を担う児童に『税金がなければ、みんなが困ってしまうから、みんなで負担するものなんだ』という意識を持ってもらうため、租税教育を行っています。町税務課の久米住民税係長が講師を務め、「なぜ税金が必要か」「税金が社会のためにどのように使われているか」などをわかりやすく解説。児童らは、クイズなどを通して税の役割についての理解を深めました。

町内の2選手が、全国大会と九州大会に参加しました。

令和元年12月30日(月)～令和2年1月13日(月)、東京都などで開催された第98回全国高校サッカー選手権大会に、山下優心選手(国府高校3年・中横田区)が控え選手として参加しました。

山下選手は大会を振り返って「残念ながら出場機会はありませんでしたが、最後まで試合をあきらめない仲間の姿をベンチから見て、自分にできることを精一杯やろうと心掛けました。たくさんの人に支えられて全国大会まで来られたことに感謝しています」と話しました。

また、1月18日(土)・19日(日)大分県で開催された第9回全九州アンダージュニアボクシング選考会に、作本龍治選手(甲佐中3年・吉田区)が出場しました。

作本選手は、「納得のいかない結果に終わってしまいましたが、高校入学後すぐにある新人戦で勝利できるよう毎日の練習を欠かさずにがんばっていきたいです」と決意を語りました。

プレミアム付商品券の購入はお済みですか



商品券の販売は2月28日(金)までです

プレミアム付商品券の販売が まもなく終了します

消費税率10%への引上げが住民
税非課税者などの消費に与える影
響を緩和するとともに、地域にお
ける消費を下支えするため、町で
は、住民税非課税者および子育て
世帯主に対して、お得に買い物か
ができる「甲佐町プレミアム付商品
券」を発行・販売しています。

町福祉課での申請後に送付され
る「購入引換券」をお持ちで、商
品券の購入がお済みでない人は、
甲佐町商工会窓口へお急ぎください。
なお、「甲佐町プレミアム付商
品券」は、令和2年3月31日(火)
まで対象店舗で利用いただけます。

▼販売期限
2月28日(金)

▼販売場所

甲佐町商工会窓口(町農業研修
センター「ろくじ館」横)

▼準備していただく物

- ・商品券購入引換券
- ・身分証明書
- ・購入代金

▼販売価格

- ・1セット4,000円(商品券
500円券×10枚)(1人5セッ
トまで購入可)

▼町内の取扱い店舗(届出順)

「甲佐町プレミアム付商品券」
は、町内の対象となる47店舗(1
月10日現在)で利用することがで
きます。

昨年10月時点より新たに対象と
なった店舗は次のとおりです。

●小売業

- ②4 佐野電機 ②5 NEWORLD

- ②6 福田屋 ②7 甲佐農芸 ②8 セブン
イレブン甲佐糸田店 ②9 池田製菓

- ③0 ローソン甲佐店 ③1 甲佐町
直売所ろくじ館

●サービス業

- ③2 緑川自動車工場

▼お問い合わせ先

- ・甲佐町商工会
☎096-234-0272
- ・町福祉課
☎096-234-1114

町福祉課 ☎096-234-1114(内線144)

「記念物100年展参加事業」 として開催

「文化財保護法」によると「記
念物」とは、わが国にとって歴史
上・学術上価値の高い遺跡、芸術
上・観賞上価値の高い名勝地、学
術上価値の高い動物・植物・地質
鉱物の総称で、その中でも重要な
ものは文部科学大臣が「史跡」「名
勝」「天然記念物」に指定するこ
とができるとされています。

2019年は、「文化財保護
法」の前身の1つである「史蹟
名勝天然記念物保存法」が大正
8(1919)年に施行されて
100年の節目の年でした。

しかし、誰もが知っている場所
などであっても、そこが「文化財
保護法」で守られていることは十

分に知られているとは言えません。

そこで、「史蹟名勝天然記念物
保存法」施行100年のいま、代
表的な「史跡」「天然記念物」や
それに関わる各地の取り組みを紹
介し、それらを身近に感じていた
だくために記念物100年展参加
事業としてパネル展を開催します。

▼開催期間

2月5日(水)～3月6日(金)
午前8時30分～午後5時15分

▼開催場所

町生涯学習センター・ギャラ
リーモール

■ギャラリートークを開催

パネル展にあわせて、展示や県
内の記念物に関する解説を行いま
す。また、本町の国指定天然記念
物「麻生原のキンモクセイ」(昭
和9年指定)と史跡指定を目指し
ている町指定文化財「陣ノ内館跡」
について紹介するギャラリートー
クを次のとおり開催します。

参加費は無料です。ぜひご来場
ください。

▼開催日時

2月8日(土) 午前10時～午前
11時

▼開催場所

町生涯学習センター・視聴覚室

パネル展「記念物100 年と甲佐町」を開催



史跡指定を目指している陣ノ内館跡

町社会教育課 ☎096-234-2447(内線326)

国民年金

国民年金の手続きでマイナンバーを利用できます



詳しくは町住民生活課にお尋ねください

■マイナンバーを利用した国民年金の手続きが開始

平成30年3月から、市区町村および年金事務所窓口では、国民年金の加入手続きや国民年金保険料の免除の申請、老齢基礎年金の請求の手続きが、マイナンバー（個人番号）を利用して行えるようになりました。

マイナンバーで手続きを行うときは、マイナンバーカードなどのマイナンバーが確認できる書類、本人の身元が確認できる書類を市区町村または年金事務所窓口にお持ちください。

※マイナンバーの記載が困難な場合は、引き続き基礎年金番号を使用して各種手続きを行うことができます。

■マイナンバーで手続きを行う際に準備していただく物

- ・マイナンバーカード
- ・マイナンバーカードをお持ちでない場合は、次の①と②の中から1点ずつお持ちください。
- ①通知カード、マイナンバーが記載された住民票の写し
- ②運転免許証、旅券（パスポート）、在留カードなど

（運転免許証など顔写真付きの本人確認書類をお持ちでない場合は、被保険者証や組合員証、年金手帳など2点の提示が必要です）

●マイナンバーを利用して行える国民年金の手続き

- ・保険料免除・納付猶予申請
- ・保険料学生納付特例申請
- ・保険料免除期間納付申出
- ・保険料クレジット納付（変更）申出
- ・被保険者住所変更報告（転出）および取消報告
- ・年金請求（国民年金・厚生年金保険老齢給付）
- ・未支給年金請求（国民年金・厚生年金・共済年金など）
- ・年金生活者支援給付金認定請求（老齢年金・障害年金・遺族年金）

町住民生活課 ☎ 096-234-1113（内線 104）

国民健康保険

■国民健康保険に加入している人は所得の申告が必要です

国民健康保険は、所得によって国民健康保険税の額や医療費の自己負担限度額などを計算します。

国民健康保険者で前年中（1月～12月）の収入がない人や収入が障害年金・遺族年金のみの人も、必ず申告をしましょう。

■申告をしないと国保税の軽減などが受けられません

国保には、所得額によって国保税が軽減される措置があります。申告をしないと所得の額が分からないため国保税の軽減措置が受けられません。

また、医療費の自己負担限度額判定も、所得額に基づいて行われます。

国保被保険者の皆さん 所得の申告を忘れずに



期間内に所得の申告を行いましょ

るので、収入がなくても申告をしないと医療機関での窓口負担が高額になることがあります。

■「医療費のお知らせ」が確定申告に使用できます

町から国民健康保険者の皆さんへ配布している「医療費のお知らせ」は、確定申告の医療費控除の手続きで医療費の明細書として使用できます。

医療費控除の計算は、「お知らせ」の「患者負担額」に記載されている自己負担相当額を基に行います。「お知らせ」に記載されていないものがある場合や、実際に負担した額が異なる場合は、自分で額を訂正して申告する必要があります。

11～12月診療分の「お知らせ」は5月に配布します。2月中旬から始まる確定申告では11～12月診療分の領収証が必要ですので保管をお願いします。

■期間内に申告をしましょう

町での申告受付期間は2月17日（月）から3月16日（月）までです。期間内に申告することが国保の適正な運営につながります。皆さんのご協力をお願いします。

町住民生活課 ☎ 096-234-1113（内線 106）

Library

町生涯学習センター図書室からの2月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■0歳児からのおはなし会について

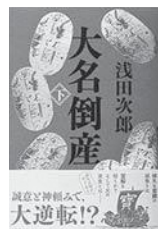
図書室では、毎月第2木曜日に、「0歳児からのおはなし会」をおこなっています。絵本の読み聞かせのほか、手袋人形、わらべうたなど、楽しい内容です。子育て中の保護者の皆さん、またおじいちゃん、おばあちゃんも、子どもたちとお気軽にご参加ください。

■日時 2月13日(木)

午前10時30分～

■会場 図書室おはなしのへや

笑いと涙の時代経済エンターテインメント 浅田 次郎 著 / 『大名倒産』



文芸春秋

小説

丹生山松平家3万石を継いだばかりの若き殿さまは、江戸城で脂汗を垂らしていた。「ご尊家には金がない」老中からの宣告に慌てて調べてみれば、藩の経済事情は火の車であった…。借金も積もり積もること200年。御家を救う唯一の手立ては計画倒産？ 現代でも身につまされるお金をめぐる物語。笑いと涙のエンターテインメントです。

人気シリーズ絵本の楽しい雪あそびのお話 間所 ひさこ 作・黒井 健 絵 / 『しろいしろいころわん』



ひさかたチャイルド

児童書

ころころの子犬ころわんは、朝起きてびっくり。あたり一面真っ白！昨夜からの雪が積もったのです。とことこ、さくさく出かけていくと雪だるまがありました。「やあ、まっしろくんだ！」ころわんも雪の上を転がって真っ白になりました…。1歳～3歳ぐらいのお子さん向けの楽しい絵本です。冬の読み聞かせにおすすめです。

歴代12人の日本人宇宙飛行士の証言 稲泉 連 著 / 『宇宙から帰ってきた日本人』



文芸春秋

一般書

日本の社会で生まれ育ち、その風土を背景に持つ日本人宇宙飛行士は、自身の体験をどのようなものとして持ち帰ったのか。その体験は、彼ら自身の世界認識にとってどのような意味を持つのか。秋山豊寛から金井宣茂まで、歴代12人の日本人宇宙飛行士に取材し、その宇宙体験を明らかにした、興味深いおすすめの本1冊です。

少しの工夫でいつものフルーツが大変身！ Misako Suzuki 著 / 『すてきなフルーツスタイリング』



世界文化社

教養娯楽

誰でもできる、おしゃれなフルーツカッティングとスタイリング・ラッピングのコツを紹介。基本のテクニックだけでできる気軽なスタイリングから、イベントや記念日などの特別な日を盛り上げるスタイリングまで、初心者向けに解説しています。手づくりスイーツのデコレーションにも使えるテクニックが満載の1冊です。

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

本作は昨年映画化されたのでご存知の方もいるかもしれませんが、今野敏の「任侠」シリーズ第2弾です。一応、任侠という題名がついているので、組や事務所などのそちら系統の言葉は出てきますが、内容的にはヒューマンコメディで、読後のほんわか爽快感は保証します。

主人公の日村誠司が代貸を務める阿岐本組の組長は、経営の立ちゆかなくなってきた私立学校の処分を引き受け、損得なしに建て直しに

今月の案内人



村上 修司さん
〔緑町区〕

～ My Favorite Story ～ Read This Story! 私のおすすめ図書

『任侠学園』(今野 敏 著)

「生徒はみな舎弟だ！」荒廃した私立高校を「任侠」で再建すべく、人情味あふれるヤクザたちが奔走する！「任侠」シリーズ第2弾。

着手します。通常は、学園側が善で、任侠側が悪でしょうが、この作品は全く逆という設定で、施設も生徒も職員も無気力で荒廃した学校が、阿岐本組の介入によって変わっていく様子と、主人公の日村の中間管理職的な嘆き節や個性の強い組員の描写があいまって、独特のおもしろみを醸し出しています。

この「任侠学園」を含む「任侠」シリーズは、「水戸黄門」

に代表される日本人が大好きな勧善懲悪のエンターテインメント作品としてもおすすめしたいシリーズです。

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか？

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447(内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶ 町公民館からのお知らせ

第23回甲佐町公民館大会

●開催日時

2月15日(土)
午前9時10分 開会

●会場

町生涯学習センター・ホール

●発表内容

こうさんもん元気活動推進事業
(南三箇区)

●講演

・講師 熊本大学教育学部
山城千秋 教授

町内公民館関係者および多くの町民の皆さんのご参加をお待ちしています。

●公民館講座や町民大学などに関する

お申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

町公民館主催講座 スワッグ作りに挑戦

12月23日(月)町農業研修センター「ろくじ館」で、「ステップアップ講座」『お正月飾りのスワッグ作り』を開催しました。
スワッグとは、ドライフラワーなどを束ねた壁飾り



▲見本を見せながら参加者にアドバイスをする村上さん(右)

のこと。参加した15人は講師の村上光治さん(下豊内区)の指導を受けながら、マツやナンテンなどにユー

カリやコットンフラワーを組み合わせたお正月用のオリジナルスワッグに挑戦。参加した60代の女性は「この講座で作ったスワッグを玄関に飾るとご近所の方から声を掛けられるので、毎年楽しみにしています。今年も上手に出来て良かったです」と自慢の作品を手

に感想を話しました。

町公民館主催講座

お正月遊びを楽しむ

1月7日(火)「くるみクラブ」(甲佐小放課後児童健全育成クラブ)の子どもたち16人がお正月遊びに挑戦しました。

子どもたちは、羽根突きやこま回しを体験。羽子板の羽根を「きれいな色でかわいい」と気に入った女の



▲はじめての羽根突きを楽しむ参加者

子たちは、慣れない羽根突きに挑戦しましたが思うように打てません。また、こま回しに取り組んだ子ども

たちは、こまに糸を巻き付けて投げるまでが難しいようで、慣れない遊びに悪戦苦闘。少しでもうまくいくと歓声が上がりました。羽根突きやこま回しを楽しんだ子どもたちは、最後に全員でかるた遊びをして冬休みの最後を楽しみました。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

■子どもの人権課題を学ぼう

「子どもだから…」と一方的に決めつけてしまう気持ちがありませんか？子どもの人権課題にはどんなものがあるか考えてみましょう。

●児童虐待

保護者が18歳未満の子どもに行う身体的虐待、性的虐待、ネグレクト(保護者としての養育の放棄など)、心理的虐待のことです。

●いじめ

子どもに対して、一定の人間関係にある子どもが行う心理的または物理的な影響を与える行為(インター

ネットを通じて行われるものを含む)であって、その行為の対象となった子どもが心身の苦痛を感じているものをいいます。

●子どもの貧困

子どもの将来が生まれ育った環境によって左右されることのないよう、貧困家庭の子どもが健やかに育つための環境の整備や学習の支援を図る必要があります。

●性的搾取

国内外での児童買春やインターネット上における児童ポルノの氾濫など、児童を性的な商売の対象にすることをいいます。

■子どもの人権を守る取り組み

「子どもの権利条約」(児童の権利に関する条約)が1989年に国連総会で採択され、日本も1994年に批准しています。この条約では、子どもの「生存・発達・保護・参加」という包括的な権利を守るための必要事項を規定しています。

「ココロ通信 vol.37」より

●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 を実施してまいります

◆甲佐町高齢者福祉計画・介護保険事業計画について

町では、令和2年度に「甲佐町高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の見直しを行います。

この計画見直しの基礎資料として活用するため、1月15日（水）の行政区配布にて、「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」を配布しています。

本調査の目的は、本町に在住されている高齢者の生活状況を調査し、得られた必要なサービス種別や利用見込みなどを、令和3年度から令和5年度までの「甲佐町高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画」へ反映させるためです。

この計画は、今回の「ニーズ調査」を基に対象となる方の要望や、各圏域ごとの社会資源などの特徴を把握し、今後住み慣れた地域で自立した生活を営み続けるためにどのような地域社会を目指すべきかを考える基盤となるものです。

そのため、今回の「ニーズ調査」によって得られた情報は、これからの本町におけるサービスの需要の把握や、サービスの利用に伴うサービスの給付費の算出、介護保険料の算定などのために大切なご意見となります。

対象となる本町の日常生活圏域については、宮内圏域・甲佐圏域・竜野圏域・乙女圏域・白旗圏域の大きく5つに分かれています。こ

の5つの圏域は主に小学校区単位で分けられており、高齢者が住み慣れた地域において安心して日常生活を送れるように、約30分以内に必要なサービスを受けられることを基本として設定されています。そのため、日常生活圏域を基に「計画」を策定します。

調査対象者は、原則、本町に住所を有し、居住している65歳以上の高齢者で、要介護1から要介護5の認定を受けていない方です。調査対象の方には、1月15日（水）の行政区配布で調査票をお送りしています。

◆調査内容について

調査項目は次のとおりです。
問1 家族・生活状況について（4項目） 家族構成や住まいの状況についてお尋ねします。
問2 からだを動かすことについて（10項目） お体の状態や外出

への意欲、移動手段についてお尋ねします。

問3 食べることにについて（10項目） お食事の際に気になることや歯の状態についてお尋ねします。

問4 毎日の生活について（18項目） お金の管理やお友達、家族との交流についてお尋ねします。

問5 地域での活動について（3項目） 老人クラブやボランティアなどのグループ活動の参加状況についてお尋ねします。

問6 たすけあいについて（8項目） 心配事や悩み事を聞いてくださる相談相手の有無などについてお尋ねします。

問7 健康について（7項目） たばこや飲酒状況なども含めた健康状態についてお尋ねします。

問8 認知症にかかる相談窓口の把握について（2項目） 認知症の症状の有無やご家族の状況についてお尋ねします。

記入後は、三つ折りにして同封の返信用封筒に入れて、2月14日（金）までに投函してください。

皆様のご意見やご要望を甲佐町の福祉政策に活かすための大切な調査ですので、ぜひご協力をお願いします。

▼お問い合わせ先

町総合保健福祉センター

TEL 096-2335-8711

町福祉課

TEL 096-2334-1114

あゆみだより

介護の話

このコーナーでは、町総合保健福祉センター職員である保健師、管理栄養士、社会福祉士などが、健康や福祉、介護などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は
内村 溪一郎 保健師

町では、「甲佐町高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の見直しに向けて、「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」を行っています。これからの甲佐町の介護サービス需要の把握などに活用されますので、ご協力をおねがいします。

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



稲葉 美結 ちゃん (1歳)

父・司さん 母・明美さん
(船津区)

おねえちゃん、いっぱい遊んでくれてありがとう♪

上野 律夏 ちゃん (1歳)

父・将司さん 母・未暁さん
(横田区)

お兄ちゃん、いっぱい遊んでネ♡



上野 叶実 ちゃん (1歳)

父・大輔さん 母・幸述さん
(横田区)

姉妹で仲良く、元気いっぱい育ってね



2・3月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

2月20日(木) 午前9時

3月19日(木) 午前9時

+ 7か月児健診

2月20日(木) 午前10時

3月19日(木) 午前10時

+ ピカピカ1歳教室

2月7日(金) 午前9時30分

+ 1歳6か月児健診

3月10日(火) 午後1時

+ すくすく2歳児子育て相談

2月21日(金) 午前9時20分

+ 3歳児健診

3月10日(火) 午後1時20分

Child-Care

2月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園

☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 若草保育園

☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 竜野保育園

☎096-234-0519

15日(土) 発表会

21日(金) お誕生会

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 乙女保育園

☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 緑川保育所

☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 甲佐町子育て支援センター

(竜野保育園内)

☎096-234-0305

3日(月) 豆まき

5日(水) 戸外遊び

7日(金) ブロック遊び

10日(月) お絵かき

12日(水) 新聞紙で遊ぼう

14日(金) バレンタインのチョコ作り

17日(月) ままごと遊び

19日(水) お散歩(園周辺)

21日(金) お誕生会(要予約)

26日(水) 雛飾り作り

28日(金) ポンポン絵の具

育児相談(電話・面接)
月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育
月・水・金曜日 午前9時30分～正午

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先

・町総合保健福祉センター

・町地域包括支援センター

(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

Enterprise

甲佐町進出企業協議会だより

会員企業名	生産・製造品目など	所在地
九州ネットワークケーブル	電線・通信用ケーブル	早川 2001
YKKAP (株) 熊本甲佐工場	アルミ製品	津志田 2534
(株) ヤマキフーズ熊本工場	弁当・サンドイッチ類	早川 2100-1
(株) 木村 甲佐工場	米菓(あられ類)	芝原 15-1
エース観光開発(株)	ゴルフ場経営	南三箇 1273-18
熊本ダイハツ販売(株) 甲佐センター	新車加工運搬・中古車運搬	芝原 54-1
九州電子(株) LSIシステムセンサー	LSI設計・開発	豊内 2020
(有) 肥後そう川	麺類製造・販売	早川 2046-1
ネットヨタ熊本サービス(株)	自動車部品取付・配送	白旗 1851
(株) 日立物流九州	倉庫・運送業	白旗 1877-1
土佐屋コンクリート工業(株) 甲佐工場	コンクリート二次製品	西寒野 2351
西邦電気工事(株) 甲佐営業所	配線委託工事	糸田 1971-1
RHK(株) 甲佐工場	クレーン・コンベア	津志田 2531
森川健康堂(株)	健康食品製造	田口 2170
宇城鉄筋協同組合	鉄筋加工・工事	田口 430
富田工業(株) 九州支社	自動車部品	田口 4024-1
浅井硝子(株) 九州支社	酒類用容器販売	早川 940-1
(株) 大福物流	運輸業	白旗 1900-14
東南運輸(株) 甲佐営業所	運輸業	田口 528
コーラルインターナショナル(株) 九州支社	サプリメント・農業資材	下横田 511
(株) シンザン	鋼構造物工事など	津志田 605
山本建設(株) 甲佐養鰻場	養鰻業	白旗 991
※肥後銀行甲佐支店(準会員)		岩下 96-3
※熊本県立甲佐高等学校(準会員)		横田 327

▲協議会に参加いただいている会員企業22社と準会員2団体

●お問い合わせ先
甲佐町進出企業協議会事務局
(町地域振興課内)
☎096-234-1154 (内線234)

甲佐町進出企業協議会では会員相互の連携強化を図っています

■甲佐町進出企業協議会とは

甲佐町進出企業協議会(奥名克美会長)は、甲佐町に進出した企業と町・甲佐町商工会などから構成されており、会員同士の情報交換や情報共有、交流活動を通して連携強化を図り、相互の発展に資することを目的として設立された組織です。

協議会では、町公式ウェブサイトにホームページを開設し、町内外への情報

■町広報紙にて会員企業を紹介しています

現在、町内に事務所や工場を有する町外からの進出企業22社と肥後銀行甲佐支店、熊本県立甲佐高等学校の準会員2団体、そして町・甲佐町商工会が一体となつて活動を行っています。

発信と各会員企業への情報展開を行っています。昨年7月には、協議会総会と併せて、県・町が準備を進めている「移住支援事業(仮)」についての研修会を行うなど、会員同士の情報共有に取り組んでいます。

また、町民の皆さんに広く各会員の企業活動などを知ってもらい企業価値の向上を図るため、町広報紙『広報こうさ』に「進出企業協議会だより」の連載を行っています。これまで11社の会員企業の取り組みや従業員の声などを紹介してきました。まだご紹介できていない会員企業についても今後、お伝えできればと考えています。

Fitness

甲佐町フィットネスセンター

「ソフトジム」を上手に使って、自分に合ったトレーニングを行いましょ

今回は、「ソフトジム(ボール)」をご紹介します。

皆様は、ご自宅で運動をされますか。腹筋や腕立て伏せは嫌だという方も多いと思います。そんな方には「ソフトジム」を使った運動をおすすめします。

今月の講師



下江 知子さん
(看護師・県糖尿病療養指導士)

「ソフトジム」は使い次第で色々な部位

を鍛えることはもちろん、運動の強度を調節することも可能です。運動されている方・されていない方、どちらにもおすすめできます。

「ソフトジム」を使用するメリットは、①腰痛や首痛をお持ちの方でも、ボールを腰と臀部の間に挟むことで無理せず、お腹を引き締めるトレーニングが行えます。また、②高齢者の方でも、椅子に座った状態で「ボール」を使うことで様々な部位をトレーニングすることが可能です。フィットネスセンターでぜひ一度体験してください。

「ソフトジム」を使った腹筋運動



▲「ソフトジム(ボール)」の使い方はスタッフにお尋ねください。

●お問い合わせ先
甲佐町フィットネスセンター
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8712

Town Development

甲佐町まちづくり協議会



▲ツアーガイドの佐々木さんの案内で、田園風景の中を走りながらその土地の野菜や文化を学ぶ協議会メンバーら

ツアーでは、ガイドの佐々木さんが、畑の作物や地域の文化について丁寧に教えてくれました。休憩地点では、温かいお茶を頂き、地域のお祭りや里山の一年を写真で見ながら、ガイドブックには載っていない地域の暮らしを感じることが出来ました。

■サイクリングを活用した先進地の取り組みを視察
甲佐町まちづくり協議会では、緑川や中山間地域の農業などの甲佐町ならではの地域資源を活用した体験型プログラムの開発に取り組んでいます。
その一環として、令和元年12月、サイクリングを活用した先進的な里山体験ツアーを展開されている岐阜県飛騨市の「SATOYAMA

MA EXPERIENCE」を視察しました。
ガイドツアーが行われる飛騨古川地区は風情ある白壁土蔵が並ぶ観光地で、街の外には農村地帯が広がっています。今回は、街なかから田畑が広がる里山を3時間半かけてゆっくり巡る約12kmのコースを体験しました。

■暮らしを旅するガイドツアー

体験プログラム開発の一環で、飛騨古川の里山体験サイクリングを視察

甲佐の魅力伝えるサイクリングツアーを

「SATOYAMA EXPERIENCE」の取り組みを体験か考えています。今回の視察で感じたことを活かして、甲佐町に合ったツアーの開発に甲佐の魅力を参加者に伝えることができるの取り組んでいきます。



まちづくり協議会 米原 雄二さん

お問い合わせ先

甲佐町まちづくり協議会
☎090-2850-9824
まちづくり協議会ウェブサイト
🌐 <https://magazine-bo.com/>

Old-house Renovation

古民家再生

古民家改修ワークショップで 玄関アプローチ造りに挑戦

1月19日(土)、20日(日)仁田子の旧西村民俗資料館で、第8回古民家改修ワークショップを開催しました。平成30年11月からはじまったこのワークショップも今回が最後ということもあり、2日間で40人



▲自然石と再利用した瓦を使った個性的な玄関アプローチが完成

が参加。前回練習した延段(玄関アプローチ)造りに挑戦しました。

参加者は協力しながら、材料となる自然石を水洗いしたり、旧西村邸の屋根を改修した際に取り換えた瓦を運んだりしました。

作業は着々と進み、100kgを超えていそうな石をロープを使って運び、セメントを混ぜ、並べた瓦と石の間に詰めて固定しました。

参加者からは、ワークショップの終了を惜しむ声が多く聞かれました。町では、このワークショップを振り返る交流会を2月9日(日)に行う予定です。詳細は、「甲佐町古民家

こうさてんプロジェクト」公式フェイスブックをご確認ください。



▲ワークショップの終了を惜しむ参加者の皆さんと記念撮影

お問い合わせ先

町地域振興課
☎096-234-1154 (内線233)



お問い合わせ先一覧

- 町役場
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会
(町生涯学習センター)
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
- 町水道管理センター
☎096-234-0755
- 町民センター
☎096-234-2459
- 町学校給食センター
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家
(社)甲佐町社会福祉協議会
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合
(グリーンセンター)
☎096-282-0688
- 上益城消防署
☎096-282-1955
- 御船警察署
☎096-282-1110
- 上益城広域連合
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所
☎096-282-0016
- 県庁
☎096-383-1111 (代表)

町からのお知らせについては、詳しくは町公式サイトをご覧ください。

<https://www.town.kosa/kumamoto.jp/>

募集

会計年度任用職員を募集します

御船町甲佐町衛生施設組合(御船甲佐グリーンセンター)では、一会計年度内を任期として任用される一般職の非常勤職員(会計年度任用職員)を次のとおり募集します。

- ▼ 任用期間
4月1日(水)から令和3年3月31日(水)
- ▼ 募集職種
① 技能労務職(廃棄物の処理および清掃業務など) 1人
② 一般事務職(受付および一般事務業務など) 1人
- ▼ 応募方法
「御船町甲佐町衛生施設組合会計年度任用職員採用試験申込書」に必要事項を記入し、

所定の箇所に写真を貼付の上、御船町甲佐町衛生施設組合(御船町辺田見1408番地)へ持参してください。

- ▼ 募集受付期限
2月20日(木) 必着
- ▼ 選考方法
書類審査および面接
- ▼ 面接日時
2月27日(木) 午前10時開始
- ▼ 面接場所
御船町甲佐町衛生施設組合 会議室
- ▼ 申し込み先・お問い合わせ先
御船町甲佐町衛生施設組合
☎096-282-0688

お知らせ

住宅用火災警報器設置状況などの調査について

上益城消防組合では、住宅用火災警報器の未設置世帯などに対して、火災予防条例に

適合するよう警報器を設置していただくよう普及啓発を行っています。また、すでに住宅用火災警報器を設置している世帯に対しては、定期的な作動確認や本体の交換を推進する必要があります。

つきましては、住宅用火災警報器の設置状況等の実態を把握するため、次のとおり調査を実施しますのでご協力をお願いいたします。

- ▼ 調査内容
上益城消防組合管内(甲佐町、嘉島町、御船町、山都町)の住宅における住宅用火災警報器の設置状況および維持管理状況など
- ▼ 調査方法
無作為に抽出して決定した各町の対象30世帯に消防職員(上益城消防署、山都消防署、蘇陽出張所)が直接訪問し、調査票に基づいた調査を行います。

調査期間

3月1日(日)から順次開始

お問い合わせ先

上益城消防組合消防本部
☎096-282-1963

知っていますか
ヘルプカード

ヘルプカードとは、病気や障がいのある方などが、日常生活や災害時に周囲の方に支援や配慮を必要としていることを知らせるためのものです。

カードを持っている方が困っていたら電車やバスで席を譲ったり、「何かお困りですか?」と声を掛けるといった、思いやりのある行動とあなたにできる支援や配慮をお願いいたします。

また、カードの裏面には支援してほしい内容や緊急連絡先が記載されています。裏面を見せられた時や緊急時に

日曜当番医

月日	当番医	電話番号
2月2日	荒瀬病院	096-234-1161
2月9日	谷田病院	096-234-1248
2月16日	甲佐眼科クリニック	096-235-5600
2月23日	荒瀬病院	096-234-1161

町税などの滞納処分(12月分)

種別	件数・金額など
捜索	0件
差し押さえ件数	8件
公売回数	1件
出品数	6件
滞納処分関連収入	812,611円

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第77回～

「薬王寺の涅槃絵図（ねはんえず）」 石坂 妙 町文化財保護委員（吉田区）

早川公民館より90分程東に所在する薬王寺は、昔風に言えば「女性の駆け込み寺」といった方がぴったり合う寺を思わせます。

この寺は昭和30年代までは2人の尼さんによって守られていたようですが、それ以降50年ほどは無人の状態が続き、心ある人達によって細々と存続してきたといえます。

寺の本尊は薬師如来（やくしにょらい）で、今も大切に安置されています。また、寺宝（じほう）涅槃絵図もあり、この絵図は毎年釈迦が亡くなった2月15日から一週間ほど御開帳（ごかいちょう）されているそうです。私は甲佐町内にも涅槃絵図があったことに驚きました。この涅槃絵図は2人の尼さんがいた頃のものらしく、御開帳の頃は多くの人たちが集う場所

でもあったのでしょうか。また、当時の事を覚えている方は、子ども達の遊びの相手もしてもらえて身近なお寺だったということです。

薬王寺には甲佐町の指定文化財「薬王寺の宝篋印塔（ほうきょういんとう）」もあり、今回あらためて寺の歴史の一端に触れることが出来たのではないかと思います。そして堂内の壁一面に墨書された約500人の名前を見て、地域に身近な寺だったことがわかりました。

今年も2月15日には、涅槃絵図の御開帳があります。是非地元の涅槃絵図をみてみませんか。



薬王寺の涅槃絵図

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447（内線322）

は、記載内容の確認をお願いします。
▼お問い合わせ先
県健康福祉部健康福祉政策課
地域支え合い支援室
☎096-3333-2202

労働条件の変更といった、労働者と事業主との間に起きたトラブルについて、自主解決が難しい場合に、両者の歩み寄りによる解決をお手伝いする「あっせん」を行っています。
手続きは簡単で、秘密は厳守され、費用は掛かりません。正規社員および非正規社員の

方はこちらも、事業主の方も利用できる制度です。「話し合いが進まない」「早く解決したい」そんな悩みをお持ちの労働者の方や事業主の方は、ぜひお気軽にご相談ください。
▼お問い合わせ先
県労働委員会事務局
☎096-3333-2753

必ずチェック！

熊本県の最低賃金が改定されました。

▼熊本県最低賃金（時間額）
790円
（令和元年10月1日から）

▼特定（産業別）最低賃金
①電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業
最低賃金（時間額）
832円
（令和元年12月15日から）

②自動車・同附属品製造業、船舶製造・修理業、船用機関製造業
最低賃金（時間額）
884円
（令和元年12月15日から）

③百貨店、総合スーパー
最低賃金（時間額）
792円
（令和元年12月15日から）

※特定（産業別）最低賃金は適用範囲があります。詳しくはお問い合わせください。

▼お問い合わせ先
熊本労働局労働基準部賃金室
☎096-355-3202
熊本労働基準監督署
☎096-206-9829

environmental preservation

クリーンセンターへのごみ搬入量（12月分）

種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	230,570	34,780	18,110
資源ごみ	23,720	3,170	190
粗大ごみ	7,440	480	690
合計	261,730	38,430	23,570

traffic safety

事件・事故件数

種別	発生件数	
	12月	年累計
人身事故	2	15
物損事故	22	196
盗難など	1	6

fire prevention

火災発生件数


種別	発生件数	前年比較
家屋	0	(0)
原野	0	(0)
その他	2	(2)
合計件数	2	(2)

※単位：kg

12月31日現在

1月15日現在（カッコ内は前年比較）

甲佐町総合型地域スポーツクラブ
「I-YOUスポーツ&カルチャークラブ」
2月のアユスポ・カレンダー



柔道スクール
 和田真愛琉さん（浅井区）
 柔道の練習がんばってます！

- **スポンジテニス&バドミントン**
 甲佐小体育館
 月曜日（祝日除く）午後7時30分
- **少年柔道スクール**
 甲佐中武道館「甲心館」
 ・中学生の部
 月・水・木・金・日曜日
 ・小学生の部
 月・水・金曜日
 いずれも午後7時
- **卓球**
 町生涯学習センター・ホール
 水・金曜日（祝日除く）午後7時
- **ノルディックウォーキングスクール**
 白旗小体育館
 第1・3月曜日 午後7時
 乙女小体育館
 第1・2・3金曜日 午後7時
- **トランポリンスクール**
 特別養護老人ホーム桜の丘
 金曜日 午後5時30分
- **サッカースクール**
 甲佐中グラウンド など
 火・木・金曜日 午後7時
 土・日曜日 不定期
- **女子サッカースクール**
 甲佐中グラウンド など
 水・金曜日 午後7時30分
 土・日曜日 不定期
- **ジュニアバスケットスクール**
 ※ 場所・時間ともに不定期の為
 お問い合わせください。

■ **お問い合わせ先**
 I-YOU(アユ)スポーツ&カルチャークラブ事務局
 (町教育委員会社会教育課内)
 ☎096-234-2447(内線325)

開催

2月6日(木) 新春コンサートを開催

町教育委員会では、シンガーソングライターMICA(ミカ)さんのコンサートを開催します。

事前申し込みや入場料は不要ですが、座席に限りがありますので、お早めにご来場ください。

▼開催日時
 2月6日(木) 午後6時30分開場

▼開催場所
 町生涯学習センター・ホール

▼お問い合わせ先
 町社会教育課
 ☎096-234-2447

2月8日(土) 相続登記無料相談会を開催

熊本県司法書士会では、毎年

2月を「相続登記はお済ですか月間」として、県下一斉の無料相談会を開催しています。

司法書士があなたの相続に関するさまざまな問題に対応します。無料で相談に応じますのでお気軽にご相談ください。

▼開催日時
 2月8日(土) 午前10時〜午後3時

▼開催場所
 町農業研修センター「ろくじ館」

▼相談内容
 相続に関する事項全般

▼お問い合わせ先
 熊本県司法書士会
 ☎0964-47-2370

2月16日(日) グリーンセンター「梅祭り」開催

甲佐町グリーンセンターにおいて、「梅祭り」を開催します。多様な梅の花をはじめ、多くの樹芸品が出そろいます

ので、ぜひお立ち寄りください。

▼開催日時
 2月16日(日) 午前9時〜(なくなり次第終了)

▼お問い合わせ先
 甲佐町グリーンセンター
 ☎096-234-0485

松橋西支援学校上益城分校 教室販売会を開催

松橋西支援学校上益城分校では、生徒の接客の実践学習や地域との交流を図るために、生徒が心を込めて作った製品の販売会を実施します。

▼主な販売品
 学校農園で採れた新鮮な野菜や花苗、革製品(小銭入れ、キーケース、コースターなど)、紙すき製品(はがき、封筒など)

▼日時
 2月8日(土) 午前10時〜午後2時

▼場所
 ショッピングセンター「エ・ラ」

▼お問い合わせ先
 松橋西支援学校上益城分校
 ☎096-235-8040

肝炎サロンを開催します

県では、肝炎患者やそのご家族の方々の肝炎治療に関する不安や悩みを解消するため「肝炎サロン」を県内5カ所で開催します。熊本会場での開催は次のとおりです。


なお、参加費は無料で、事前の申し込みは必要ありません。専門医への相談もできますので、肝炎治療中の方や肝炎に関心のある方など、どうぞお気軽にお越しください。

▼内容
 ①肝炎治療の現状
 肝臓専門医が最新の肝炎治療についてお話しします。

▼日時
 2月8日(土) 午前10時〜午後2時

Sports

第26回ミニバレーボール大会結果



▶優勝したあゆの里の皆さん

- **大会成績**
 - ・優勝 あゆの里
 - ・準優勝 谷田A
 - ・3位 城南の風1 チーム下城
- **主催**
 甲佐町バレーボール協会(西坂直会長)
- **開催日**
 令和元年11月27日(水)
- **会場**
 甲佐小学校体育館
- **敢闘トーナメント優勝**
 福祉・建設

ご支援ありがとうございます

ふるさと甲佐 応援寄附金

ふるさと納税のお礼の品として贈呈している本町の特産品を紹介します。



「あゆもなか」
こうさんもん No.3
しっぽまであんがいっぱい
▶パン工房ふうさん
☎096-234-2112

▶町公式ウェブサイト
「ふるさと納税」ページ
🌐 <https://www.town.kosa.kumamoto.jp/q/aview/136/233.html>

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただきまして、ありがとうございます。

▶ご寄付いただいた皆様 お名前

お名前	ご住所
・Aaron Tobyn 様	東京都
・緒方まゆ美様	熊本市
・梅本 康史様	熊本市
・並木 豊昌様	千葉県
・秋吉由枝子様	福岡県
・佐藤 英徳様	合志市
・蜂谷 英明様	東京都
・増田 照男様	奈良県
・木村 幸弘様	神奈川県
・坂口 吉一様	神奈川県
・石坂 薫様	神奈川県
・池田 あや様	東京都

ほか

▶令和元年度寄附金額合計
10,016,000円
(12月31日現在)

■お問い合わせ先
町地域振興課
☎096-234-1154 (内線232)

水俣・芦北地域の飲食店14
「みなまたあしきた海老
いろ色フェア」開催中

▼開催日時
2月18日(火) 午後1時30分
から2時間程度

▼お問い合わせ先
県健康危機管理課
☎096-3333-2783

▼開催場所
熊本大学病院山崎記念館
(熊本市中央区本荘1-1-1)

② 肝炎治療のためになる話
治療薬との付き合い方や食事等、療養中のためになるお話を提供します。

③ 肝炎治療費用助成制度の御案内
県職員が県の制度についてお話しします。

④ 語らいの時間
参加者の皆さん同士で自由に語り合い、情報交換していただく時間です。

(有)せせらぎでは、農村をゆっくり歩く触れ合いウォーク「甲佐フットパス」を開催します。

童野の田園と里山に囲まれ

▼開催期間
3月1日(日)まで

▼お問い合わせ先
芦北地域振興局総務振興課
☎0966-82-4445

▼開催日時
3月7日(土) 甲佐
フットパスを開催

店舗で、「うたせ船」による伝統漁法でとれる幻のエビ「足赤エビ」や濃厚な風味の「石エビ」などを使用したエビ料理を楽しむことができる「みなまたあしきた海老いろ色フェア」を開催しています。

多彩な料理が堪能できる特産品などが抽選で当たるスタンプリーも行っていきます。

各店自慢の一品を食べ歩いてみるのはいかがでしょう。

ネット犯罪から子どもを守ろう

近年、スマートフォン、

③ 暮らし安全

▼参加費
1,000円(食事代・保険料込み)

▼申し込み・お問い合わせ先
(有)せせらぎ
☎096-234-5511

た空気のきれいな農道約5キロを、家族や友だちとゆっくり歩いてみませんか。食事やお土産も用意していますのでぜひご参加ください。

参加希望者は、お電話でお申し込みをお願いします。

▼開催日時
3月7日(土) 午前9時30分受付開始

▼集合場所
龍野福祉ふれあいセンター

お問い合わせ先
御船地区防犯協会連合会
(御船警察署内)
☎096-282-1110

●家庭でしっかり話し合い、ルールづくりをしましょう

- ・名前、顔写真、学校名などは書き込まない
- ・友達にメールやメッセージのやり取りを強要しない
- ・利用する場所や時間を決める
- ・パスワードは保護者が管理する
- ・トラブルの時は、すぐ保護者に相談する

ゲーム機などネット利用により、犯罪やいじめなどの加害・被害双方の当事者となる子どもたちが増加傾向にあり、深刻な問題になっています。

便利なスマートフォンなどに潜む危険を知り、フィルタリングサービスを利用するなど、被害に遭わないための対策をとりましょう。

町生涯学習センター・ギャラリーモール展示のお知らせ ~2月~

- パネル展「記念物100年と甲佐町」
- ▶期間 2月5日(水)~3月6日(金)
- ▶展示作品 全国の代表的な「史跡」や「天然記念物」、それらに関する取り組みをご紹介します。
- お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447



◀給食週間作品展示は2月4日(火)まで



どんどや（緑町）

うたごよみ 1 如月 1

「短歌」

渡辺幸士 選

病室の窓辺に立ちて老いふたり令和の御代の初日を拝む
池田キヨ子

年あけて政治・経済・災害と不穏な気配にかに動くか
緒方 明美

老いるとは哀しきものよさらさらと夢も希望も零れ落ちゆく
塚原 暁益

大晦日夜空をあおぎ願いをり令和二年も平和であれと
内田乃武子

冬晴れの令和に出会う初日の出雲なき空に輝きのぼる
吉永由紀子

年始め姉弟揃い墓まいり昔遊んだ山畑めぐる
赤星 文子

元日も晴天日和気持ち良く今年も健康唯々祈る
上村やす美

梅はまた令和の御世に凜と咲き白き花びら春を導く
白梅 武人

元日の朝も五粒の錠剤に生かされ生きてお屠蘇いただく
渡辺 幸士

「川柳」

渡辺幸士 選

「きらきら」

きらきらと輝くあれは UFO か
まなこ上げ今年もいきようキラキラと
きらきらを棹で切りゆく川下り
林 雅之
日隈 俊郎
川村 文子

「年賀状」

卒寿からすこやかに年賀状
七人の敵からも来る年賀状
清川みどり
渡辺 幸士

「肥後狂句」

北川直美 選

ちらついて 一目惚れだらあの顔が 広田みどり
ちらついて 鍋の材料山んごつ 下山 千恵
ちらついて 眼鏡かけても間に合わん 志垣 光
ちらついて 遠くの明かり祭りかな 佐藤 葵
ちらついて 初雪じゃ一杯飲もか 平井やよい
ちらついて 君が代連れて昇る旗 長原 産賀
ちらついて やっぱ季節はやって来た 佐野 京
ちらついて 億万長者夢だった 光永 六
ちらついて 眠れなくなる初キッス 井元あざみ
ちらついて 思い出しては眠られん 日高 美里
ちらついて 内のテレビは故障かな 上田 梅清
ちらついて まやとる奴にかたぶかす 日隈 元良
ちらついて じつとれんスキー好き 北川 直美

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096・234・2447（内線321）

ひとの動き (敬称略)

12月11日(水)～1月10日(金)

birth **お誕生おめでとう**

住所	氏名	性別	保護者
有安大町上早川緑町	本田 柊珈 中野 友喜 福田 一葉 濱岡 凌	男 男 女 男	大輔 五十六 亮 翼

marriage **ご結婚おめでとう**

住所	氏名
上早川 荒田 知輝 合志市 中谷 心	夫 妻

condolence **お悔やみ申し上げます**

住所	氏名	年齢	世帯主
上揚船津下横田南三箇南三箇仁田子田口豊内田口東寒野上早川上早川早川	中村 守 日隈 苓子 奥村トシ子 松本 賢一 桑原 ちと 渡邊 夏樹 楠田 博子 福島 勝喜 福島 久子 山田リツ子 大石 厚子 井藤 和男 福田ノブ子	71 95 93 47 104 57 76 81 93 83 83 87 91	みよ子 苓子 一利 みどり ちと 慶一 博一 喜久子 由紀美 リツ子 厚子 和男 ノブ子

●お詫びと訂正について
1月号の22ページ「うたごよみ」肥後狂句の笠に記載誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
(誤) 新元号
(正) 新年号

data **甲佐町の人口・世帯数**

項目	数	増減
男	5,053	▲2
女	5,534	▲2
計	10,587	▲4
世帯数	4,298	4

令和元年12月31日現在

こうさの野菜で作ってみよう!



レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん (北原区)

大豆の煮もの

ご存知ですか？

栄養の取り方によって勉強の効率が大きく変わってご存知ですか。

受験生の食事には、ブドウ糖やカルシウム、マグネシウムなどをたくさん取り入れてあげなければいけません。特にカルシウムとマグネシウムは大切な栄養素で、十分に摂取できていれば、受験生のイライラは落ち着きますし勉強に集中することが出来ます。

受験生やお家族の方々も大変な時期だと思いますが、こんな時だからこそバランスの良いしっかりとした食生活をこころがけましょう。

がんばれ！受験生！



作り方

- ①大根は皮を剥き、厚さ5ミリのイチヨウ切りにします。
- ②豚肉は2～3センチ幅に切ります。
- ③フライパンにサラダ油を熱し、豚肉を色が変わるまで炒めます。完全に火を通す必要はありません。
- ④炒めた豚肉を取り出し、そのフライパンで大根を少し焦げ目が付くまで炒め、最後に大豆の水煮を加えてさらに炒めます。
- ⑤取り出した豚肉を戻し入れ、軽く塩コショウを振ります。
- ⑥全体が馴染んだら麵つゆをかけ、煮汁が無くなるまで炒りつけていきます。
- ⑦火を止めたら蓋をのせ、そのまま味を染み込ませるために30分程休ませたら完成です。

材料 (2～3人分)

大豆水煮	100g
大根	15センチ程
豚バラ肉	100g
サラダ油	大さじ1
麵つゆ	大さじ1
塩コショウ	適宜

一年で寒さが最も厳しくなる「大寒」を過ぎても、それほど冷え込む日がない今冬、体調管理は万全ですか。受験生がおられるご家庭では、特に気を使う季節ですね。

さて、今回で最後となる大学入試センター試験が行われる1週間前、本町では、令和最初の成人式が開催されました。今月号では、新成人となった皆さんの凛々しい姿をご紹介しています。久しぶりに再会した友人との会話に花を咲かせる新成人たちのこれからの楽しみですね。

余談ですが、過去の広報紙を見てみると、約10年前の成人式の記事に自分の姿を見つけた。まさか写真を撮る側になるとは当時、知る由もなく。

町公式ウェブサイトで過去の広報こうさを閲覧できますので、皆さんも懐かしい写真をのぞいてみてはいかがでしょうか。(と)

編集後記

本町の魅力を発信し 地域の活性化を支援



岡本 久子さん
Okamoto Hisako

〔上豊内区〕

おかもと ひさこ / 甲佐町地域おこし協力隊。まちづくり協議会が運営するウェブサイト「magazine BO」を通して本町の魅力発信に取り組む。

「商店街を流れる大井出川の風景は、甲佐ならではの感じます。部屋の窓を開ければ、川のせせらぎを聞くことができる、のどかな暮らしを楽しんでいます」と話すのは、甲佐町地域おこし協力隊の岡

本久子さん（上豊内区）。地域おこし協力隊とは、地域の活性化を目的として、都市住民などの地域外の人材を地域の担い手として受け入れ、まちづくりに関する取り組み支援などの地域協力活動を行

うもの。岡本さんは、甲佐自身の知人の紹介がきっかけで昨年7月に甲佐町地域おこし協力隊として着任。広告デザイナーとしての経験を活かして、ウェブマガジンの作成やイベントでの展示パネルのデザイン制作などを担当。これまで「あゆまつり」や「甲佐蚤の市」といったイベントだけでなく、「やな場」のあゆ料理や高田精肉店の「にらめ

ンコ」といった町内グルメを取材するなど、本町の魅力を町内外に発信してきた。「まずは町外の方に甲佐町がどんなところなのかを知ってもらうために、ウェブマガジンの記事を充実させたいと思っています。今後、町内を散策する際に活用できるように紹介店舗をマップにまとめて提供できれば、と考えているところです」と岡本さん。

熊本市内からの移住者でもある岡本さんは、取材の傍ら地域資源を活用した観光商品開発などにも携わっており、移住者ならではの視点で、甲佐町まちづくり協議会が進めるプロジェクトの運営サポートを行っている。

「昨年10月の稲刈り体験に参加していただいた方が、その後、古民家改修ワークショップに参加されたことがありました。取材や企画・運営のサポートを通して、それまでなかった新しいつながりをつくる橋渡し役が出来ればうれしいですね」という岡本さんは、明るい笑顔で甲佐の魅力発信し続ける。

広報 こうさ

2020年（令和2年）2月号
通巻607号